

思い出を胸に

3月23日(水)・26日(土)
花房小学校卒業式・美化作業

卒業式

花房小学校で3月23日(水)に卒業式があり、卒業生や在校生、保護者など約180人が出席しました。

体育館であった式では、卒業生20人(男子13人、女子7人)一人ひとりの名前が担任の高木浩臣先生から呼ばれ、大嵐里津校長から卒業証書を受け取りました。

「皆さんは6年間でたくさんのお話を学びました。人も自分も命はたったひとつでかけがえのないものです。「自分を大切に。そして人を大切に」という言葉を贈ります」と校長式辞が述べられる



大嵐校長から20人の卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました

と、卒業生はそれぞれの思い出を胸に最後の言葉を真剣に聞いていました。

3月23日(火)は菊池市内の小学校10校、3月24日(水)には4校でそれぞれ卒業式があり、602人が卒業しました。

美化作業

3月26日(土)には、卒業したばかりの花房小学校6年生の児童や保護者など約50人が、菜の花が咲く近くの菊池川沿いで美化作業をしました。

卒業生の保護者が「お世話になった地域に恩返しをしたい」と計画したもので、「ごみを捨てるな」や「菊池川を大切に」などと書かれたプラカードを首に下げて、河川敷に捨てられたたばこの吸殻や空き缶などを拾いました。

参加した親子は「思ったよりもたくさんのごみがあるのでびっくりしています。マナーを守ってきれいな菊池川にしたいですね」と汗を拭きながら話してくださいました。



「地域に恩返しを」と花房小学校近くの菊池川沿いで、4キロにわたってごみ拾いをしました

さくらの季節に

3月27日(日) 第14回しずい桜祭り

孔子公園で桜祭りがあり、大勢の家族連れなど約500人でにぎわいました。

グラウンドゴルフ大会「さくら杯」やRKKラジオ公開生放送の出前放送局「泗水さくら祭りの巻」、永翔太鼓、泗水中学校吹奏楽部の演奏、熊本お琴教室泗水研究所の琴演奏などがあり、時折小雨が降る会場からは、大きな拍手が送られました。

津軽三味線奏者の高崎裕土さんのライブでは「遥」など数曲が披露され、来場者は日本伝統芸能の三味線の音色に酔っていました。

親子で来た前田さおりさんは「子どもが永翔太鼓に出るので見に来ました。高崎さんのライブは、テレビで見るより良かったです」と話してくださいました。

この祭りは、泗水町商工会主催で、毎年開かれています。



孔子公園であった津軽三味線奏者「高崎裕土」さんのライブ

誇りと自覚を持って

2月27日(日) 自衛隊新入隊員激励会

文化会館で菊池郡市合同の自衛隊入隊者激励会があり、菊池市からの新入隊員28人やその家族、自衛隊熊本地方連絡部菊池分駐所の関係者など約400人が出席しました。

激励会では、多くの家族や来賓が見守るなか、地域の皆さんや関係者からの激励の言葉や自衛隊音楽隊の演奏などがあり、新入隊員は自衛隊員としての自覚をさらに深めました。

菊池市からの新入隊員は次のとおりです。(敬称略)

中原 淳、江藤大宗、坂本将一、渡邊 信、江藤崇隆、坂本英樹、那須幸生、武藤大稔、松永孝志、松野智也、上田耕平、城 将太、池野康二、田代義人、宮村卓矢、霍田享典、川原田慶彦、坂口栄一郎、迫 教広、岩津伸助、村山智彦、中野尚文、岩根一貴、森 遥平、田崎賢史郎、西山英治、古市大剛、吉田圭吾

陸・海・空 自衛官募集

問い合わせ先

自衛隊熊本地方連絡部
菊池分駐所 ☎(24)2772



文化会館であった新入隊員激励会に参加した皆さん

たくましく育て

3月5日(土) 第31回菊池市子ども会大会「わんぱくひろば」



中央公民館のゴール目指して沿道を歩く参加者たち

31回目となる菊池市子ども会大会「わんぱくひろば」が中央公民館をスタート・ゴールにあり、子どもたちとその保護者など約200人が参加しました。

野外での体験活動を通して、たくましく心豊かな子どもを育成するために開かれているもので、菊池高校の高校生や青年団、地域の皆さんも協力して大会を盛り上げました。

参加した子どもたちは、寒さが残るなか元気いっぱい野山を駆け回ったり、普段はなかなか乗ることができないミニバイクやボートで遊んだり楽しい1日を過ごしました。